

協会
ニュース

JDPAの技術説明会メニュー(H28.3)

日本ダクタイル鉄管協会ではダクタイル鉄管の普及促進を目的として、皆様のお役に立てるよう技術説明会を行っています。説明会のメニューにつきましては下記のテーマを準備しております。ぜひ新任・新人研修を始め内部教育の一環としてご検討ください。

	No.	テ ー マ	所要時間
全 般	1	ダクタイル鉄管の概要 ダクタイル鉄管の製造方法、各種継手の構造や特徴、内外面の塗覆装等の製品についての基礎的な説明	60分 (初級編)
	2	ダクタイル鉄管の耐震性および長期耐久性 管路の耐震化に関する検討会報告書の内容や耐震継手ダクタイル鉄管の耐震性や耐久性の説明	60分
	3	地震国日本で強靱な水道管路構築のために ダクタイル鉄管の特長(強度、耐震性、長期耐久性)やダクタイル鉄管協会の取り組みの紹介	20分 (初級編)
	4	水道管路にダクタイル鉄管を何故使うのか 数多くの水道事業体でダクタイル鉄管を採用いただいている理由についての解説	60分
	5	各種特殊工法の紹介(PIP工法、推進工法、水管橋) PIP工法、推進工法、水管橋等に使用するダクタイル鉄管の製品の特長や設計および施工方法についての紹介	60分
設 計	1	ダクタイル鉄管管路の設計のポイント 水理計算、管種選定、異形管防護等設計上の留意点についての基礎的な説明	90分 (初級編)
	2	地震と耐震管路の設計 地震による管路被害、耐震継手の構造や特徴、耐震管路の設計上の留意点等についての解説	90分
施 工	1	ダクタイル鉄管の施工と施工管理のポイント 施工時の留意点や施工管理上のポイントについての基礎的な説明	60分 (初級編)
	2	ダクタイル鉄管の施工不良の事例及び施工管理のポイント 施工管理上のポイントや施工時の留意事項(ミスしやすい事例)等についての解説	60分
G X 関 連	1	GX形ダクタイル鉄管の概要 GX形ダクタイル鉄管の製品のコンセプトや特長、従来品からの改良点などの紹介	30分
	2	GX形ダクタイル鉄管の概要(K形ユーザー版) K形等の一般継手管ユーザーを対象とした、耐震継手管とGX形ダクタイル鉄管の概要の紹介	60分
	3	GX形ダクタイル鉄管の設計 GX形ダクタイル鉄管の設計時における留意点についての解説	60分
	4	GX形ダクタイル鉄管の施工管理 GX形ダクタイル鉄管の施工時における留意点についての解説	60分
	5	S50形ダクタイル鉄管について S50形ダクタイル鉄管の製品や特長、設計と施工等の概要の説明	60分



	No.	テ ー マ	所要時間
地震	1	耐震継手ダクタイル鉄管の地震時挙動実績 東日本大震災において耐震継手ダクタイル鉄管が実際にどのような挙動をしたのか、現地調査結果を踏まえての解説	60分
	2	東日本大震災による管路被害 大震災による水道管路や施設の被害状況の説明（概要版）	30分
	3	東日本大震災による管路被害 大震災による水道管路や施設の被害状況の説明	60分
腐食	1	腐食と防食 腐食のメカニズムと防食方法についての解説	60分
	2	鋳鉄管路の診断と老朽度評価 鋳鉄管路の診断手法と評価手法、管種選定の考え方等についての解説	60分
その他	1	管路のアセットマネジメント アセットマネジメントの基本的な考え方や耐用年数の考え方等についての解説	60分
	2	新水道ビジョンの実現に向けて 新水道ビジョンやアセットマネジメント簡易支援ツールの概要の説明	90分
	3	水道管路を適切に維持更新するためには 管路更新に向けた事業者の取り組み事例等の紹介	60分
	4	水道管路の事故事例と教訓 事故事例に学ぶことの重要性、事故事例の紹介、事故事例から得られる教訓等についての解説	60分
下水・農水・工業	1	下水道で活躍するダクタイル鉄管 圧送式輸送システムの特長や利点およびダクタイル鉄管の特長の紹介	30分 (初級編)
	2	ALWダクタイル鉄管（農水用） 農業用水用のALW形ダクタイル鉄管の仕様と性能、設計と施工等の概要の説明	60分
	3	工業用水道施設「更新・耐震・アセットマネジメント指針」について 工業用水道施設における施設更新指針、耐震対策指針およびアセットマネジメント指針についての解説	90分
	4	東日本大震災における工業用水道の管路被害について 大震災による工業用水道管路や施設の被害状況の説明	60分

協会
ニュース

平成27年度講演会

日本ダクトイル鉄管協会では普及促進を目的として、昨年度は以下のような講演会を開催しました。今年度も開催を予定していますので、是非ともご参加下さい。
(詳細についてはHP等でご案内します)

開催日	会場	講師	テーマ
●北海道支部			
11月11日(水)	アパホテル (TKP札幌駅前) 札幌市	北海道大学 教授 松井 佳彦氏	水道水質基準とリスク管理
		厚生労働省 医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課 課長補佐 近藤 才寛氏	水道施設の耐震化について
●東北支部			
1月21日(木)	ハーネル仙台 仙台市	千葉大学 准教授 丸山 喜久氏	東北地方太平洋沖地震における 上水道管路の被害分析
		大阪広域水道企業団 技術長兼事業管理 部長 松本 要一氏	大阪府域の水道広域化について (府域一水道をめざして)
●関東支部			
10月1日(木)	埼玉県民 健康センター さいたま市	矢巾町上下水道課 係長 吉岡 律司氏	社会的ジレンマを乗り越えた 住民参加型ビジョン策定とフューチャーデザイン
		国立環境研究所 主任研究員 平山 修久氏	大規模災害と水道事業者の危機管理のあり方
10月27日(火)	ホテル国際21 長野市	金沢大学 教授 宮島 昌克氏	2014年長野県神城断層地震における 水道被害と耐震化の促進
		厚生労働省 医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課 課長補佐 近藤 才寛氏	水道施設の耐震化について
10月29日(木)	千葉市幕張 勤労市民プラザ 千葉市	千葉大学 准教授 丸山 喜久氏	東北地方太平洋沖地震における 上水道管路の被害分析
		岩手中部水道企業団 局長 菊池 昭敏氏	水道事業における広域化と経営の効率化
11月6日(金)	静岡市文化会館 静岡市	東京大学 教授 滝沢 智氏	水道施設の更新に向けた課題と新たな取り組み
		矢巾町上下水道課 係長 吉岡 律司氏	社会的ジレンマを乗り越えた 住民参加型ビジョン策定とフューチャーデザイン



平成27年11月25日開催風景



平成27年11月20日開催風景

開催日	会場	講師	テーマ
11月12日(木)	群馬県青少年会館 前橋市	国立環境研究所 理事 石飛 博之氏	東日本大震災の教訓と災害環境研究
		八戸圏域水道企業団 課長補佐 内宮 靖隆氏	強靱な水道施設に向けた管路耐震化の推進
11月20日(金)	栃木県総合文化センター 宇都宮市	国立環境研究所 理事 石飛 博之氏	東日本大震災の教訓と災害環境研究
		東北学院大学 教授 吉田 望氏	液状化と液状化に伴う地中構造物の被害
11月25日(水)	新潟市産業振興センター 新潟市	金沢大学 教授 宮島 昌克氏	2014年長野県神城断層地震における 水道被害と耐震化の促進
		厚生労働省 医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課 課長補佐 近藤 才寛氏	水道施設の耐震化について

●中部支部

12月4日(金)	名古屋国際センター 名古屋市	株式会社日水コン 調査役 松葉 桂二氏 (前岐阜県都市建築部水道企業課 県営水道企画監)	気候変動・噴火災害への備え
		東北学院大学 教授 吉田 望氏	液状化と液状化に伴う地中構造物の被害
1月27日(水)	サン・ワーク津 津市	株式会社日水コン 調査役 松葉 桂二氏 (前岐阜県都市建築部水道企業課 県営水道企画監)	自然災害への水道事業者の備え
		京都大学 教授 伊藤 禎彦氏	人口減少社会における 上水道システムの持続的再構築



平成27年11月6日開催風景

開催日	会場	講師	テーマ
●関西支部			
11月25日(水)	国民會館住友生命ビル 大阪市	山口大学 副学長 教授 三浦 房紀氏	災害多発時代を迎えて ～南海トラフ地震にそなえて～
●関西支部・中国四国支部合同開催			
11月25日(水)	アルファあなぶきホール (香川県県民ホール) 高松市	高松市上下水道局 局長 細川 公紹氏 局次長 森本 敬三氏	次世代に引き継ぐ上下水道システムを構築するために ・高松市における水道広域化の取り組み ・高松市における水道施設耐震化計画の取り組み
		金沢大学 教授 宮島 昌克氏	南海トラフ地震に備える ～水道施設の耐震化促進～
●中国四国支部			
8月31日(月)	合人社ウェンディ ひと・まちプラザ (広島市まちづくり 市民交流プラザ) 広島市	日本水道協会 大阪支所長 宮内 潔氏	水道の災害時応援対応と早期復旧に向けた 資機材等の確保について
		富山県生活環境文化部 次長 熊谷 和哉氏	水道事業の現在位置と将来
10月29日(木)	岡山県総合福祉会館 岡山市	日本水道協会 大阪支所長 宮内 潔氏	水道の災害時応援対応と早期復旧に向けた 資機材等の確保について
		国立保健医療科学院 上席主任研究官 伊藤 雅喜氏	持続可能な水道を目指して ～水道のことをもっと知ってもらおう～
●九州支部			
8月28日(金)	アクロス福岡 福岡市	富山県生活環境文化部 次長 熊谷 和哉氏	水道事業の現在位置と将来
10月2日(金)	熊本森都心プラザ 熊本市		
11月6日(金)	沖縄県男女共同参画センター 那覇市		

技術資料改訂のお知らせ

平成27年10月～

W-16 GX形ダクタイル鉄管 接合要領書 (適用呼び径75～400)

・GX形ロックリングホルダに関する留意点について追加記載しました。

T-23 ダクタイル鉄管管路 設計と施工

・設計照査最大伸縮(伸び)量の表中に示される呼び径250及び呼び径300のK形の数値を訂正しました。

T-30 下水道用 ダクタイル管路 設計と施工

・設計照査最大伸縮(伸び)量の表中に示される呼び径250及び呼び径300のK形の数値を訂正しました。

W-01 S形ダクタイル鉄管 接合要領書 (適用呼び径1100～2600)

・呼び径500～1000の記載を削除しました。

T-47 内面エポキシ樹脂粉体塗装 ダクタイル鉄管について

・流速係数の項目を追加しました。

T-60 ALW形ダクタイル鉄管

・呼び径300～600に拡大(従来は呼び径300～400)したことに伴って、接合用のレバーホイストの容量見直し、挿入力試験や継手性能試験結果を追加記載しました。

W-03 UF・UF-D形ダクタイル鉄管 接合要領書 (適用呼び径800～2600)

・KF形と呼び径700の記載を削除しました。

T-36-1 ダクタイル鉄管によるパイプインパイプ工法 設計と施工

・旧T-36の内容に変更はなく、略号のみT-36-1に変更しました。

T-36-2 ダクタイル鉄管によるパイプインパイプ工法 設計と施工(JP方式及びCP方式)

・内容は、JP方式及びCP方式。

W-15-1 PN形ダクタイル鉄管 接合要領書 (適用呼び径300～1500)

・旧W-15の内容に変更はなく、略号のみW-15-1に変更しました。

W-15 PN形ダクタイル鉄管(JP方式及びCP方式) 接合要領書 (適用呼び径300～1500)

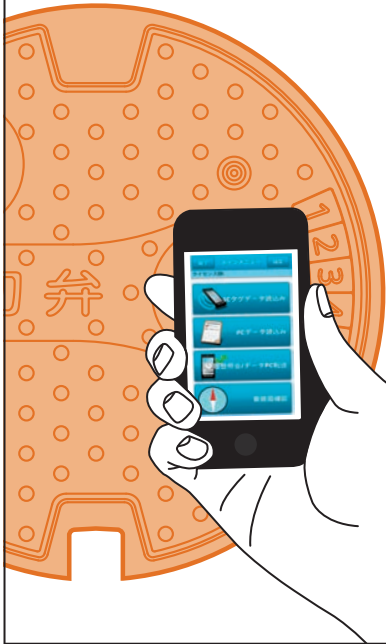
・内容は、JP方式及びCP方式。

W-16 GX形ダクタイル鉄管 接合要領書 (適用呼び径75～400)

・切管時の施工要領及びチェックシートを中心に見直ししました。



HINODE



タッチ

タッチして、効率管理。

上水道管理サポートシステム
UBIQUITOUS TOUCH®
ユビキタス・タッチ®

上水道管理サポートシステム「ユビキタス・タッチ®」は、ICタグが内蔵された鉄蓋とスマートフォンなどのスマートデバイスを使用し、バルブ操作情報などの日常の維持管理情報をパソコンで効率よく管理するシステムです。

日之出水道機器株式会社

本社／福岡市博多区堅粕5-8-18(ヒノデビルディング) Tel(092)476-0777
東京本社／東京都港区赤坂3-10-6(ヒノデビル) Tel(03)3585-0418
<http://www.hinodesuido.co.jp>

日本の上下水道を支える —— TOHYAMAの鑄鉄管



■営業品目

上・下水道用 } ダクタイル鑄鉄管
工業用水道用 } (口径75mm~3,000mm)
ポンプ用 }



日本ダクタイル異形管工業会会員

株式会社 遠山鐵工所

本社 埼玉県久喜市菖蒲町昭和18番地
☎0480(85)2111 FAX0480(85)7100

フランジ形長管・乱長管
フランジ形異形管

日本水道協会第1種検査工場・日本下水道協会資器材製造認定工場

九州鑄鉄管株式会社

■本社
〒822-0033 福岡県直方市大字上新入1660-9
TEL 0949-24-1313 FAX 0949-24-1315
URL <http://www.kyucyu.co.jp>
E-mail info@kyucyu.co.jp

■東京支店
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-7
TEL 03-3294-5270 FAX 03-3294-5275

表紙写真 募集!!

当協会では協会誌「ダクトイル鉄管」を年に2回(5月中旬、10月中旬)発行しています。この協会誌の表紙写真を広く読者の皆様より募ることとしました。

● 募集テーマ

水のある風景

注) 水道施設やダクトイル鉄管に関連なくて構いません。

応募方法など詳しくは、

ダクトイル鉄管 表紙写真募集

検索



●●●●●●●●●● 編集後記 ●●●●●●●●●●

- 編集作業中の2016年4月に「平成28年熊本地震」が発生し、多くの人命が失われ、甚大な被害が発生しています。被災地では全国各地からの支援を得て、応急給水・復旧作業に昼夜を分かたず取り組まれています。被災地の方々に少しでも早く日常生活を取り戻していただくために日本ダクタイトイル鉄管協会も微力ながら、協力していきます。
- 巻頭言では、国土交通省水管理・国土保全局の塩路下水道部長に原稿を執筆頂きました。平成28年度は、昨年度示された「新下水道ビジョン」を形にする、実行の年として熱い想いが伝わってくる原稿となっております。
- 座談会では、東日本大震災から5年が経過した気仙沼市において、東北工業大学の今野学長(当時は副学長)と気仙沼市の職員の方々と、今までの5年、これからの課題などを語り合っていました。ぜひご一読ください。
- 技術レポートは3編、下水道事業におけるNS形ダクタイトイル鉄管の使用事例、ALW形の採用事例、企業団の管路整備の考え方の各1編となっています。
- 誌上講座では、ダクタイトイル鉄管の腐食と防食について取り上げています。腐食の原因を推定するためのフローチャートで、腐食のメカニズム、そしてその対策を記述しています。



ダクタイトイル鉄管第98号〈非売品〉 平成28年5月15日 印刷
平成28年5月20日 発行

編集兼発行人 本 山 智 啓

発 行 所 一般社団法人
日本ダクタイトイル鉄管協会
(<http://www.jdpa.gr.jp>)

本部・関東支部	〒102-0074	東京都千代田区九段南4丁目8番9号(日本水道会館)
		電話03(3264)6655(代) FAX03(3264)5075
関 西 支 部	〒542-0081	大阪市中央区南船場4丁目12番12号(ニッセイ心斎橋ウエスト)
		電話06(6245)0401 FAX06(6245)0300
北 海 道 支 部	〒060-0002	札幌市中央区北2条西2丁目41番地(セコム損保札幌ビル)
		電話011(251)8710 FAX011(522)5310
東 北 支 部	〒980-0014	仙台市青葉区本町2丁目5番1号(オーク仙台ビル)
		電話022(261)0462 FAX022(399)6590
中 部 支 部	〒450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目22番8号(大東海ビル)
		電話052(561)3075 FAX052(433)8338
中国四国支部	〒730-0032	広島市中区立町2番23号(野村不動産広島ビル8階)
		電話082(545)3596 FAX082(545)3586
九 州 支 部	〒810-0001	福岡市中央区天神2丁目14番2号(福岡証券ビル)
		電話092(771)8928 FAX092(406)2256

Next Standard



高性能ダクティル鉄管

なんだ管だと
管カエルなら
NCKダクティル鉄管

管路の更新や新設には、耐震性・
耐久性・耐蝕性に優れ、安全・確実な
施工性で定評のNCKダクティル鉄管。

直管・異形管、鉄蓋など、
ダクティル製管路システム一式を揃え、
製造から責任施工まで、NCKの一貫した
先進技術でお応えします。



NCK 日本鑄鉄管株式會社

本社・工場：〒346-0193 埼玉県久喜市菖蒲町昭沼1番地 ☎(0480)85-1101(代)
東京事務所：〒104-0045 東京都中央区築地2-12-10 ☎(03)3546-7671(代)
北海道支社：〒003-0821 札幌市白石区菊水元町1条2丁目3番8号 ☎(011)871-4445(代)

東北支社：〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22 ☎(022)263-2731(代)
中部支社：〒451-0046 名古屋市西区牛島町5番2号 ☎(052)582-9808(代)
九州支社：〒812-0037 福岡市博多区御供所町1-1 ☎(092)282-0201(代)

For Earth, For Life
Kubota

その挑戦が、 未来を変える。

人類の生存に不可欠な食料・水・環境分野の
課題解決に挑み続けること。
想像を超える製品・技術・サービスで、
世界の未来に貢献し続けること。
変わることのない、クボタの使命です。

株式会社クボタ